

創立 1980年10月8日



# ROTARY CLUB OF SAKAI NORTH

第2640地区 堺北ロータリークラブ週報

事務所 〒590-0940 堺市堺区車之町西2丁1番30号 ポピア南海3階302号

Tel (072) 223-2300 番 Fax (072) 223-5005 番

URL : <https://www.sakai-kita.jp/>

E-mail : [snrc@jasmine.ocn.ne.jp](mailto:snrc@jasmine.ocn.ne.jp)

例会日 毎週金曜日 午後0時30分

例会場 南海グリラ 天兆閣別館 4階「ローズ」 Tel:(072)222-0131 番(代表)

ガバナー(第2640地区) : 谷 宗光

ガバナー事務所 URL : <http://rid2640g.com/tani/>

E-mail : [tani@rid2640g.com](mailto:tani@rid2640g.com)

会長: 笹山悦夫 幹事: 中田 学 広報委員長: 那須宗弘 編集者: 吉村博勝



四つのテスト 言行はこれに照らしてから 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

## 本日の例会

2023年8月18日(金)第2006回

「第1回クラブアッセンブリー」

各委員会委員長

今週の歌 「君が代」「奉仕の理想」

「バースディソング」

お客様の紹介

国際ロータリー第2640地区

ガバナー補佐 高松 慶暢 様

出席報告・会長の時間

委員会報告・幹事報告・SAA報告

○会員・奥様誕生祝い

中川 澄会員 中田 学会員

辰 由華様 國井 藤子様

永富 絹代様 畑中 暁子様

○結婚記念日祝い

該当者なし

○皆出席表彰(8月度)

塩見 守会員(第11回)

○米山功労者表彰

綿谷伸一会員(第3回マルチプル)

## 次回の例会

2023年8月25日(金)第2007回

卓話 「ウクライナの現状」

卓話者 ウクライナ支援団体の皆さま

紹介者 綿谷 伸一 会員

## 前回の例会

2023年8月5日(土)第2005回

「ビアパーティー」

開会: 17時00分(受付: 16:30~)

場所: 大阪 Marriott 都ホテル 19階(天王寺)

『ライブキッチン COOKA(クーカ)』

<8月5日(土)の出席報告>

会員数	29名
出席会員	16名
欠席会員	13名
準会員	1名
ご家族・ファミリー会員	16名
ゲスト	1名
ビジター	1名

2023年7月28日(金)第2004回

卓話 「会員増強月間フォーラム」

卓話者 会員増強委員長 嶽盛 和三

今週の歌 「四つのテスト」

「あの素晴らしい愛をもう一度」

お客様の紹介

出席報告・会長の時間

委員会報告・幹事報告・SAA報告

<7月28日(金)の出席報告>

会員数	29名
出席会員	20名
欠席会員	9名
準会員	0名
ゲスト	0名
ビジター	1名



世界に希望を生み出そう

2023-24年度 国際ロータリーのテーマ

「世界に希望を生み出そう」

国際ロータリー会長 ゴードンRマッキナリー(スコットランド/サウス・クイーンズフェリーRC)

## 卓 話 (7月28日)

### 「会員増強月間フォーラム」

会員増強委員長 嶽盛 和三



例年この時期、地区主催の会員増強委員長会が開催され、その会議に出席し、会員増強フォーラムにて、それを題材に発表していましたが、今年度地区主催の委員長会が非開催のため、本日のフォーラムに地区の会員増強委員長さんを招聘して卓話をしていただくをお願いいたしましたが、所用のためおいていただけないとの事で、先日地区会員増強委員長、和泉南ロータリークラブ所属、嘉手納 良和委員長とお会いして資料をいただきましたので、それを元に本日のフォーラムを行いたく存じます。

2640地区に於いても、コロナ禍の影響もあって、会員数の減少に歯止めがかからない状況が続いています。

本年度は8分区・全65クラブ、1,600名弱からのスタートとなり、地区内の各クラブと調整・協力し、クラブ数の拡大及び1,700名の会員数を目指します。と地区委員長の目標です。

では、日本全体では

日本全体のクラブ数→2,206(300)

会員数→82,374(2,889)人

( )はローターアクトクラブのクラブ数と人数「2023.7.3現在」で、昨年度より306クラブが減少し、会員数は3,626人の減少です。

では、世界の状況ですが、世界には200以上の国や地域にロータリークラブが存在します。

クラブ数→36,792(11,310)

会員数→1,156,992(166,382)人

( )はローターアクトクラブのクラブ数と人数世界においても昨年度より11,508クラブが減少し、会員数も229,008人の減少です。

退会防止としては、当クラブにも同好会があるように、国際ロータリーにも、ロータリー親睦活動グループというものがあり、気の合った者同士の絆を深め、退会者を出さない工夫も一

考とのことです。

最後に、ロータリークラブに新入会員をお誘いするために、この機会に再度基本的な事柄、ロータリーの目的(\*1)、四つのテスト(\*2)、五大奉仕部門(\*3)、クラブ委員会をとものに確認したいと思います。

#### ロータリーの目的(\*1)

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

#### 四つのテスト(\*2)

ロータリアンが生活や仕事の場面で常に覚えておくべき4つの問い、それが「四つのテスト」です。政治や宗教に関係なく、すべての人びとの倫理的指針となるこのテストは、100カ国語以上に翻訳されています。

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

#### 五大奉仕部門(\*3)

私たちは、クラブ活動の土台となる5つの奉仕部門を通じて、地域社会や海外での奉仕に力を注いでいます。

- ・**クラブ奉仕**は、会員同士の関係をはぐくみ、積極的な会員増強計画を実行して、活気あるクラブづくりを行うことです。

- ・**職業奉仕**は、すべてのロータリアンが倫理と高潔さをもって仕事にあたり、職業の知識やスキルを社会のニーズ解決のために進んで役立てることで。
- ・**社会奉仕**は、すべてのロータリアンが、地域の人びとの暮らしを豊かにし、より良い社会づくりに貢献することです。
- ・**国際奉仕**は、国際的なプロジェクトでボランティアをしたり、海外のパートナーとの協同活動を通じて、平和と相互理解を推進することです。
- ・**青少年奉仕**は、インターアクト、ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA)、ロータリー青少年交換などを通じて、青少年や若い世代の社会人がリーダーシップ能力を伸ばせるよう支援することです。

## 会長の時間(7月28日)

「地域防災力を高める」

会長 笹山 悦夫



今月は、世界の平均気温が観測史上最も暑い1ヶ月になるということ。

近年、全国各地で台風や地震、線上升降水帯による豪雨など自然災害が多発しています。そんな中で、南海トラフト地震などの巨大災害の発生が懸念されています。

「防災」は、今や特別なことではなく、家庭、企業の事業活動、地域社会にとって切実な問題として関心が高まっているように思います。自助・共助・公助の連携による地域の防災力の向上、災害に強い街づくりが求められているということ。

今年度中に、家庭、企業、地域をつなぐ奉仕活動として、「防災」の地域貢献活動に取り組みればと考えています。できればオープンで、フレンドリーで、カジュアルな形としてロータリーの多世代交流・親睦の場となればいいなと思います。

令和4年4月1日、堺市美原区に「堺市総合防災センター」がオープンしました。地域防災拠点としての役割を担い、地域防災力を高めるための体験型防災啓発活動と人材育成のための最新

式防災施設です。

同センターでは、直下型、南海トラフト型の巨大地震体験 (M8) をはじめ消火体験、煙暗闇避難体験、応急救護体験など子どもから大人まで「防災」を総合的に学び、楽しめる施設です。

私自身が体験して、実証済みです。

全国的にも優れた機能を持つこの施設を有効に活用して、地域密着型の地域貢献につなげていければと考えています。

過去 700 年間に、南海トラフト地震 (M8) は、90 年～150 年の周期で7回発生しています。

1361 年 正平南海地震

1498 年 明応地震 (137 年後)

1605 年 慶長地震 (107 年後)

1707 年 宝栄地震 (102 年後)

1854 年 安政地震 (140 年後)

1944 年 昭和東南海地震 (90 年後)

1946 年 昭和南海地震 (92 年後)

現在、最後の 1946 年昭和南海地震から既に 77 年が経過しています。

今後、南海トラフト地震 (M8-9 クラス) が発生する確率 (地震調査委員会 2023 年) は、20 年以内に 60%、30 年以内では 70%～80%になると警告しています。

同期間内に、私たちが日常生活上で火災事故に遭う確率、交通事故を起こす確率はそれぞれ火災事故が 0.6%と 0.9%、交通事故は 8%と 13%です。

確率からすると、危険度レベルの違いが判ると思います。つまり南海トラフト自身は必ず発生し、いつ発生してもおかしくない状態にあるということ。

私たちに、いまできることは事前に備えること。できることから「防災」に取り組んでみることはないでしょうか。その第一歩が、奉仕活動として「堺市総合防災センター」の体験コース参加による啓発活動はどうでしょう。



## 委員会報告

### 親睦活動委員会

「インフォーマルミーティング・

奥原会員歓迎会のご案内」

親睦活動委員長 中川 澄



9月8日(金)はインフォーマルミーティングとなっておりますので、今年度よりご入会いただきました奥原史成会員の歓迎会を下記の通り開催いたしたくご案内いたします。

ご多忙中のところ恐れ入りますが、ご出席のほどよろしくお願い申し上げます。

記

日時： 令和5年9月8日(金)

開会 18時30分～(受付 18時～)

場所： 創作料理 にんにん 堺東本店 3F

堺区三国ヶ丘御幸通1-4 TEL072-227-0556

(南海高野線、堺東駅より市役所に向かって徒歩約5分)

会費： 3,000円

\*9月8日(金)の通常例会は、同日上記の夜間例会に例会変更致します。

\*締め切り9月1日(金)の例会時まで。

## SAA 報告(7月28日)

(会員は50音順)

岸和田東RC 本日例会見学の機会をありがとうございます。  
岩出善久様 うございます。次回北輪会も都合あえばよろしくお願ひします。

塩見 守会員 岩出様、ようこそ堺北RCへお越し下さいました。8月5日ビア・パーティーでもお会いできるのを楽しみにしております。明日は池永会員に飲ませてあげて下さい。

嶽盛和三会員 岩出さんようこそおいで下さいました。  
本日は会員増強フォーラムです。御協力お願い致します。

永富久紀会員 例会欠席お詫び。

畑中一辰会員 岩出様ようこそ堺北RCへ。

楽しんで下さい。

奥原君関空ゴルフメンバー登録

おめでとう。又、廻りましょう。

合計12,000円

◆米山奨学会特別寄付・・・濱口正義会員

## 幹事報告(7月28日)

### (1) 配布物

- ・週報
- ・会員増強月間フォーラム資料

### (2) 会員総会開催のお知らせ

8月25日(金)の例会におきまして会員総会を開催いたしたく、下記の通り議題を挙げさせていただきます。御出席の程、宜しくお願ひ申し上げます。

- ・2022-2023年度決算報告について



## その他

### 第1回 臨時理事会

2023-24年度理事会構成メンバー

笹山、畑中、池永、中田、平野、綿谷、中川、鶴、坂田、北村、塩見、澤井 (会計監事：池田)

日時 2023年7月28日(金)

場所 南海グリル 天兆閣別館 4F ローズ

議案

1. 9月8日(金)「インフォーマルミーティング」について

・夜間例会「奥原史成会員の歓迎会」へ変更  
和献洋彩「にんにん」 堺東駅前本店

18:30～

- 承認

## 第2回 臨時理事会

2023-24年度理事会構成メンバー

笹山、畑中、池永、中田、平野、綿谷、中川、  
鶴、坂田、北村、塩見、澤井 (会計監事：池田)

日時 2023年8月5日 (土)

場所 大阪マリオット都ホテル 19階

議案

1. 事務局 夏季休暇について
  - ・8月10日 (木) ~8月15日 (火)
  - 承認
2. 8月25日 (金) 会員総会開催について
  - ・2022-23年度決算報告 - 承認

8月25日 (金) 例会の卓話にて綿谷会員のご紹介でウクライナ支援団体の皆さんが「ウクライナの現状」についてお話ししてくださいませ。そこでロータリーのウクライナ支援についての記事をご紹介します。

( <https://my.rotary.org/ja> より)

記事：Etelka Lehoczky

1月26日、ウクライナのロータリー雑誌『Rotariets』編集長であるミコラ・スタビャンコさん (ウクライナ・ロータリーEクラブ会員) は、ロシアからの攻撃の中で一日を過ごしました。ミサイル一斉攻撃により11人が死亡、ウクライナ各地の重要なインフラが破壊され、スタビャンコさんが住むオデーサもその中に含まれていました。

停電にもかかわらず、現地の状況やロータリーの救援活動についてレポートすることへのスタビャンコさんの意志はゆるぎません。携帯電話を通じて、この1年間に数回経験した攻撃下の状況について、こう話しています。「シェルターまで行けることもあります。その時間がないこともあります。アパートの中でじっと座り、攻撃が止むのを待つだけです。ターゲットの多くは軍事施設やインフラですが、ミサイルが市民の建物に当たることもあります。私たちが住む建物に当たったら、それが運命だと覚悟を決めています」

攻撃の最中でも、ロータリーによる支援活動の重要性について世界の会員に知ってもらいたいと、スタビャンコさんは考えています。今回、ロータリー会員がウクライナ国境付近に設置した複数の人道支援拠点での活動について話してくれました。

スタビャンコさんによると、ハルキウでは、ショッピングセンターのオーナーであるロータリー会員たちが物資用倉庫としてスペースを開放しています。

「ショッピングセンターの地下フロアすべてを人道支援拠点として使用し、毎日数千人に援助物資を提供しています。最前線にある町では、ロータリアンは英雄としか言いようがありません。自分の生活も大変なのに、ロータリアンとして奉仕活動を続けています」

ウクライナの会員たちが国内で配布している援助物資の一部は、世界中のロータリー会員が災害救援補助金を活用して調達したものです。これには、発電機、医療物資、緊急設備、仮設住宅、そのほかの物資に加え、避難民への支援が含まれています。

ロータリー財団がウクライナ人道支援のためにこれまでに授与した災害救援補助金は300件以上、その総額は1,500万米ドル近くに及びます。270以上の地区 (全地区の半数以上) が補助金を提唱しました。

こうした支援が実現した理由の一つに、米国のダイアナ・ネストロヴァさん (アクション・ボックスババ・ロータリークラブ) の尽力があります。ネストロヴァさんは9月、500人以上を対象に、災害救援補助金についてのオンラインワークショップを開催しました。

「世界各地の知り合いの会員たちに、災害救援補助金とその申請方法、申請する理由などを説明しました。それが私にできることだと思ったのです」とネストロヴァさん。

災害救援補助金を活用した地区は50カ国以上ののぼり、これには、ウクライナから近いヨーロッパ諸国に加え、オーストラリア、ボリビア、コロンビア、インド、日本、韓国、ニュージーランド、南アフリカ、台湾、米国の地区も含まれています。

医療物資を詰め込んだバン (ドイツ・ミュンヘンにて)。このバンがウクライナの人道支援拠点に届けられます。



ビア・パーティー8月5日(土)  
於：大阪マリオット都ホテル

会長 笹山 悦夫



皆さん、こんにちは。  
連日、「危険な暑さ」という生命に危険を及ぼすという暑さが続いています。気温が31度を超え、湿度と日差しの強さの指標が一定以上になれば「危険な暑さ」といわれるようです。以前によく使われていた「猛暑」、「酷暑」、「炎暑」などといった言葉が、最近、何だか懐かしく、また情緒すら感じてしまいます。日本の夏も、このまま殺伐とした風景に激変していくのでしょうか。

本日は、堺北ロータリークラブの恒例となりましたビアパーティーでございます。

素晴らしい眺望と冷たいビールを楽しみながらの暑気払いを兼ねて、会員、ご家族、ご友人の皆さんが親睦を深めていただきますよう、今日は、ごゆっくりお楽しみください。

